

# 現代短歌分類辭典

第百十五卷

津 端 亨 編 纂

津 端 亨 編 簒

現 代 短 歌 分 類 辭 典

第百十五卷

現代短歌分類辭典

115

昭和五十九年十一月十八日発行 定価 二・二〇〇円

著者  
兼印刷者

津 端

亨

〒111

東京都台東区鳥越一―十一―八

発行所

現代短歌分類辭典刊行所

代表者 津 端

亨

振替 東京 三一九三一二四  
電話 ○三一八五一九八六九

## 目

うすにごりせーる  
うすにごりーたる  
うすにごる  
うすにじ  
うすにじーぬ  
うすにじみーけり  
うすにほひ  
うすぬかり  
うすぬの  
うすぬれがみ  
うすぬるく  
薄根川原  
薄ねづみ  
薄ねづみ色

## 次

一四一一一一一一九一一 歌数

(第一百十五卷)

四三三三三三二二二二一 页数  
 うすねぶり  
 うすのり  
 薄鈍(うすのう)  
 薄葉  
 薄齒  
 薄羽  
 薄機衣  
 薄鉢  
 薄花  
 うすはなあかり  
 うすはないろ

一一二一一二三一ニ一七ニ一三 歌数

九八八八八七六六六六五五四四 页数

薄花月 薄花桜 薄花雲  
薄花びら 薄薔薇 薄薔薇色  
薄羽織 碓水 薄羽織  
薄薄 緋水 薄薄  
薄灯 水 薄灯  
薄日 明り 薄日  
碓水おろし 薄日かげ

三一六一三四哭一二一一四一二一

九九九 一〇一〇一〇 一〇一〇一〇 一〇一〇一〇 一〇一〇一〇

薄日かげろふ	碓氷川
うすひかり	碓氷河原
うすひかりせり	うすひかり
うすひかりー一つ	うすひかる
うすひかる	臼挽歌
うすひげ	碓氷郡
うすひげ	薄日射し
うすひげ	薄日さし
うす陽しぐれ	碓氷谷
うすびしーて	碓氷峠
うすびせーる	

一八一二一一二一三一三七一二一

四〇 三九 三八 三七 三六 三五 三四 三三 三二 三一

うす日だまり

碓氷路

薄日照り

碓氷嶺

碓氷野

碓氷の峠

碓氷の峰

碓氷の山

碓氷群山

碓氷百峯

碓氷山

碓氷山なみ

うす日より

うすぶすま

薄藤色

薄布団

一一一 一一三 一一八 四二一 三三二 一

眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉 眉

薄 紅

薄紅葵

薄紅ざくら

薄紅玉

薄紅花

薄紅薔薇

薄紅芙蓉

薄紅むくげ

薄ベリ

薄ほこり

うすほこりしーて

うすほのめーけーり

うすぼやけ

うすまゆずみ

うすまゆずみ

二一三 一一五 二一 一一二 一一二 二二 五 二 三七

眉 眉 眉 眉 眉 空 空 空 空 空 空 空 空 空 空 空 空 空 眉

うすまり  
うすみ  
うすみぞれ  
うすみぞれしーて  
うすみぞれする  
薄水色  
うすみーつつ  
うすみーて  
薄緑色  
うすみどりせーり  
薄緑葉  
うすもえぎたつ  
薄 眼  
薄 紫  
うずめーたる

一三〇 吞 一六三三 穂 一一三二 一二三一

兎 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔

うすめーつ  
うすめーて  
うすめーのーかみ  
うすめーば  
うすめまひする  
うすめーられーたる  
うすめーり  
うすめーられーたる  
うすめーたる  
薄 裳  
薄 萌 黄  
薄 餅  
白 餅  
薄 物  
薄 もみぢ  
うすもちぢしーて  
うすもみぢせーり  
うすもみぢせーる  
うすもみぢづく

三一七四 三一 吞 一一一 一一一 四二一

兎 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔 兔

薄桃色

薄紅葉月

薄靄

薄もやかけ

薄約束

有珠山

薄闇

うすゆき草

うすゆきす

うすよごる

うすよごれ

うすよごれーし

うすよごれせーる

うすよごれーたり

うすよごれーたる

うすよごれーつつ

うすよごれーて

うすよごれゆく  
薄宵

うすら

うすらあかく  
うすらあかき

うすらあかみ  
うすらあかるむ

うすらあかし  
うすらあかるけれ

うすらあかるし  
うすらあかるみ

うすらあかるけ  
うすらあかるれ

うすらあかるし  
うすらあかるみ

一 一 一 一 一 一 五 一 二 一 二 一 二 一

三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 七

うすらあをさ  
うすらあをし  
うすらあをみ  
うすらあをみーて  
うすらあをめーり  
うすらあをめーる  
うすらいたき  
うすらうすらと  
うすらうつろふ  
うすらうはみづ  
うすらかげ  
うすら風  
うすらかに  
うすらがば  
うすらき  
うすらぎ  
うすらぎし

ニセニ一三一三一一二一一三一一二

三〇三一三二三三三三三三三三三三三三

うすらぎそめーて  
うすらぎーで  
うすらぎーぬ  
うすらぎゆきーて  
うすらぎゆく  
うすらぎゆけーり  
うすらじ（終止形）  
うすらぐ（連体形）  
うすらぐーごとし  
うすらぐーな  
うすら雲  
うすらぐもり  
うすらぐもれーる  
うすらけし  
うすらけし

一一一四一一三二一三一ニ四三一

三〇三一三二三三三三三三三三三三三

うすらけーば  
うすらげーる  
うすらごげ  
うすらさびし  
うすらさみどり  
うすらむき  
うすらさむく  
うすらさむくーて  
うすらさむけく  
うすらさむけし  
うすらさむき  
うすらさむし  
うすらさむしーも  
うすらさむよ  
うすらしめり  
うすら霜

二一一一七三四一ニ一一五一一三一ニ一

三毛三毛三毛三毛三毛三毛三毛三毛三毛

うすらしや  
うすらしろく  
うすらしろさ  
うすらすずしき  
うすらたつ  
うすらたなびく  
うすら月夜  
うすらつめたい  
うすらつめたき  
うすらつめたく  
うすらつめたさ  
うすらでり  
うすらなり  
うすらなる  
うすらに  
うすらにじめーる  
うすらにほへーる

一一四六一四三五二三一一一一二

三毛三毛三毛三毛三毛三毛三毛三毛三毛

うすらぬくとし  
うすらのこる  
うすら翅  
うすら水  
うすら日  
うすらびえ  
うすらひえーたる  
うすらひかり  
うすらひかる  
うすらひざし  
うすらひする  
うすらひーにーつ  
うすらほこり  
うすらまなぶた  
うすらまゆずみ  
うすらみどり  
うすらみどり

一一一三二四五六七八九

うすら日  
うすらみづ  
うすらさき  
うすらもやだつ  
うすら雪  
うすら雪明り  
うすらよごれーし  
うすらゆふかげ  
うすら綿雲  
うすらわらつーて  
うすらゑひ  
うすらゑひ  
ウスリー  
う(失)する  
う(薄)  
うするーと

一 二 三 四 一 一 一 一 一 一 一 二 一 三 一 一 一

一七〇二六九二六八二六七二六五二六四二六三二六二二六一

うする——や  
うする——る  
うする——ごとく  
うする——と  
うする——なべに  
うする——は  
うする——まで——を  
うする——や  
うする——らしき  
うする——を  
うするれ——ば  
うする——を  
うすれ（名詞）  
うすれ（動詞）  
うすれ——うする

一 六 ハ ニ ニ ミ ニ 一 一 五 ニ 一 一 ニ 三 一

三 三 二 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

うすれ——うすれ  
うすれ——うすれ——て  
うすれ——き——つ  
うすれ——き——に——し  
うすれ——き——ぬ  
うすれ——き——ね  
うすれ——き——て  
うすれ——けら——ず——や  
うすれ——けり  
うすれ——し  
うすれ——ず  
うすれそむ  
うすれそむ  
うすれそめ——たり  
うすれそめ——たる  
うすれそめ——つ  
うすれそめ——つ

一 一 一 一 二 一 三 一 一 一 二 一 一 一 二

三 三 三 三 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

うすれ——たまへ——る  
うすれ——たり——けり  
うすれ——たる  
うすれ——たれ——ば  
うすれ——つ  
うすれ——て  
うすれ——て——く  
うすれ——ながら  
うすれ——ぬ  
うすれ——日  
うすむらさき  
うすれ——もてゆく  
うすれ——も——ゆく

一一一九二二八一一四〇三

うすれゆき	—ゆか—む
うすれゆき	—し
うすれゆき	—つ
うすれゆき	—て
うすれゆく	(終止形)
うすれゆく	(連体形)
うすれゆく	—べし
うすれゆく	—ど
うすれゆく	—ども
うすれゆけ	—ど
うすれゆけ	—ば
うすれゆけ	—らぐ
うすれゆけ	—し
うすれゐ	—つ
うすれゐ	—ふ
うすれゐ	—る
うすれゐ	—ある
うすれり	—をり

うすれん

薄紹

薄若葉路

うすわた

うす笑ひ

うすわらひ—し—て

うすわらひ—する

うすわらひ—せ—し

うすわらふ

薄吾亦紅

有珠湾

臼井

雨水

臼井側

臼井氏

臼井令息

うすゑむ

うす乙女

ウースン

ウースンクリーリー

ウースンちゃん

ウースンろ

失せ

うせ—がたき

うせ—がたな

うせ—きら—ぬ

うせ—けむ

うせ—ける

うせ—し

うせ—しか—ば

うせ—しめ—し

うせ—しめ—て

うせ—ず

五二一一三四二一一一九一ニニ一九一

三九三九三九三九三九三九三九三九三九三九

うせーずーして  
うせーたまひーけり  
うせーたまひーたり  
うせーたまひーたれ  
うせーたまふ  
うせーたまふーなり  
うせーたり  
うせーたりーし  
うせーたる  
うせーーつ  
うせーつしーて  
うせーつす  
うせーーつ  
うせーーて  
うせーながら  
うせーなーば

一一五六一二三三一六一一一一二三

うせ——な——む  
うせ——な——ん  
うせ——に——き  
うせ——に——けり  
うせ——に——ける  
うせ——に——し  
うせ——に——たる  
うせ——ぬ——ぬ  
うせ——ぬ——べし  
うせ——ぬ——らし  
うせ——る  
うせ——ぬれ  
うせ——のこる  
うせ——ば  
うせ——は——し  
うせ——は——て

11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11

卷之三

うせはてーにーけり

うせはてーむ

うせーましーし

うせーむ

うせーむーと

うせーめーやーも

失せ物

うせーやらーで

うせゆきーし

うせゆきーて

うせゆく（終止形）

うせゆく（連体形）

うせゆくーらしき

うせよ

うせーるーて

うせーるーる

芋 錢

うーせん

羽 扇

羽前大山

右施回

羽前先生

羽前の国

嘘

うそーさむ

うそーあまく

うそあまへする

うそーいはり

うそうそと

うそぐもり

うそーさむい

うそーさむう

うそーさむかりーき

一一一 一 三 一 一 一 六 一 一 一 二 一 一

一一一 一 三 一 一 一 六 一 一 一 二 一 一

うそーさむき  
うそーさむく  
うそさむげ  
うそさむさ  
うそさむし  
うそつき  
うそつき神  
獺月夜  
うそーつめたき  
鷦(うそどり)  
うそねーしーて  
うそねむり  
嘘の皮  
うそーのーとり  
うそぶかぶ  
うそぶき  
うそぶきーし

二三一一一元一一一二西ニ一云堯

二毛二毛二毛二毛二毛二毛二毛二毛二毛

うそぶきーたちーし  
うそぶきーにーけり  
うそぶきーやまーぬ  
うそぶきーをれーば  
うそぶく(終止形)  
うそぶく(連体形)  
うそぶくーごとし  
うそぶけーど  
うそぶけーば  
うそぶけーる  
うそむけーり  
うそーらしく

歌 宇曾利

合計 二毛 一 一 一 六 三 一 一 一 〇 五 一 一 六 一 一  
四、〇三首 云 壱 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言 言